

## 活動報告（4月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 地域振興課

表題：溶融スラグの有効利用について実証試験を実施します

【未利用資源活用・循環型農業】

日時：令和8年4月24日（金）

場所：静岡県浜松市浜名区三ヶ日



【スラグ導入ほ場の様子】

令和6年4月に稼働した天竜清掃工場「天竜エコテラス」で生成される溶融スラグについて、農業用肥料としての利用が見込まれることから、浜松市では肥料登録を目指し、未利用資源を活用した循環型農業の推進に向けた検討を昨年度から進めています。

令和8年4月24日（金）、スラグの流通を行う「浜松市エコサンド協同組合」定例会において、トムロコシによる実証の様子が共有されました。

ほ場の排水不良により初期生育が不良となっていますが、7月収穫までに生育・収穫量の調査を行う予定です。

※溶融スラグとは：廃棄物を高温で溶かし、急冷した際に生成される砂状のリサイクル素材。コンクリート骨材や埋め戻し材などの利用が進められているほか、成分が従来の稲作のケイ酸カルシウム肥料とほぼ同じのため、肥料としての活用が見込まれる。